

肝炎 (1)

座長 前田 賢次 (国立大学法人 鹿児島大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター)

1. **HBV感染培養モデルを用いた新規SAG化合物の抗HBV活性の評価**
小柳 裕貴 (熊本大学医学部医学科 消化器内科)
2. **経口投与可能なHBV destabilizer SAG-524の同定と新規治療戦略**
林 佐奈衣 (熊本大学・医)
3. **UGT1A3 誘導剤がHBV RNA分解に及ぼす影響の解析**
赤堀 祐一 (鹿児島大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター)
4. **新規HBV capsid allosteric modulator CBT-209の開発**
古谷 裕 (東京慈恵会医科大学)

特別講演1

座長 三隅 将吾 (熊本大学大学院 生命科学研究部附属グローバル天然物科学研究センター)

- P1. **持続的な抗体応答を支える長期生存プラズマ細胞の分化機構**
伊勢 渉 (大阪大学 感染症総合教育研究拠点)

COVID-19 (1)

座長 杉浦 亙 (国立国際医療研究センター 臨床研究センター)

5. **SARS-CoV-2 M^{Pro}阻害剤TKB272の抗SARS-CoV-2活性に及ぼす
単一ハロゲン原子置換の影響**
青木 宏美 (熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター)
6. **SARS-CoV-2パピイン様プロテアーゼ阻害剤の構造活性相関研究**
篠原 功紀 (東京医科歯科大学 生体材料工学研究所)
7. **SARS-CoV-2におけるメインプロテアーゼ阻害剤
耐性出現メカニズムの構造学的・ウイルス学的解析**
服部 真一郎 (国立国際医療研究センター研究所)
8. **東京都内で検出されたSARS-CoV-2の薬剤耐性変異**
小泉 美優 (東京都健康安全研究センター)

HIV/AIDS (1)

座長 高宗 暢暁 (熊本大学)

- HIV-1の高度dolutegravir (DTG) 耐性発現メカニズムの解明とDTG耐性HIVにも高い活性を発揮する阻害剤の開発
青木 学 (熊本保健科学大学)
- HIV-1 capsidを標的とする共有結合型抗HIV-1阻害剤の作用機序の解明
中村 朋文 (熊本大学病院 血液内科・中央検査部)
- HIV-1潜伏感染細胞特異的排除戦略に有用な新規低分子化合物の評価
原 雄一郎 (東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 生体集中管理学分野)

特別企画

Zero Transmission in Japan by 2030

座長 満屋 裕明 (国立国際医療研究センター 研究所)
白阪 琢磨 (公益財団法人エイズ予防財団)

- HIV感染症と人間の闘いの歴史
満屋 裕明 (国立国際医療研究センター 研究所)
- コミュニティの取り組みと今後の課題
生島 嗣 (特定非営利活動法人ぶれいす東京)
- 抗HIV療法の進歩と未来
潟永 博之 (国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター)
- Zero Transmission in Japan by 2030について
白阪 琢磨 (公益財団法人エイズ予防財団)

モーニングセミナー

座長 田中 靖人 (熊本大学大学院生命化学研究部 生体機能病態学分野 消化器内科学講座)

- M1. **B型肝炎ウイルス感染と抗ウイルス療法の効果**
柘植 雅貴 (広島大学病院 肝疾患センター)

ヘルペス

座長 北里 海雄 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)

12. **自然免疫シグナル因子STINGIに対する新規Negative regulator MANTの同定**
佐藤 精一 (北海道大学遺伝子病制御研究所 分子生体防御分野)
13. **広域スペクトル抗ウイルス薬の新たな創薬標的:Biomolecular condensates**
北里 海雄 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
14. **ヘルペスウイルスUL26プロテアーゼの活性および特異性の評価系構築**
小川 健司 (日本大学獣医伝染病学研究室)
15. **2014年以降に国立感染症研究所ウイルス第一部で実施されたヘルペスウイルス薬剤感受性検査から得られた知見**
山田 壮一 (国立感染症研究所 ウイルス第一部)

特別講演2

座長 三隅 将吾 (熊本大学大学院 生命科学研究部附属グローバル天然物科学研究センター)

- P2. **エボラウイルスの構造解析と創薬開発研究**
野田 岳志 (京都大学 医生物学研究所 微細構造ウイルス学分野)

肝炎 (2)

座長 考藤 達哉 (国立国際医療研究センター 肝炎免疫研究センター)

16. **持続的ウイルス学的応答 (SVR) を達成した患者における肝病態と潜在性C型肝炎ウイルス感染 (OCI)**
青柳 東代 (国立感染症研究所 ウイルス第二部)
17. **HCV感染によるPolycomb抑制複合体1 のCatalytic component RNF2の分解機序**
葛西 宏威 (山梨大学大学院 総合研究部 医学域 微生物学講座)
18. **C型肝炎に対し直接作用型抗ウイルス薬治療後SVRを得られた症例における予後、肝発癌についての検討**
大澤 玲於奈 (山梨大学医学部消化器内科)

ランチョンセミナー

座長 松下 修三 (熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
抗ウイルス療法・血液疾患研究共同講座 臨床レトロウイルス学)

- L1. **Ending the HIV epidemicを視野に入れた治療と予防の現在**
水島 大輔 (国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター)

COVID-19 (2)

座長 佐藤 賢文 (熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター)

19. **HLA-A*24:02拘束性T細胞のSARS-CoV-2抗原変異に対する分子認識機構**
本園 千尋 (熊本大学)
20. **Good症候群の患者におけるCOVID-19の再発とウイルス進化**
竹内 (柴田)
潤子 (国立国際医療研究センター・臨床研究センター・産学連携推進部・技術支援室)
21. **優れた抗ウイルス活性を有するSARS-CoV-2特異的なHLA-C拘束性CD8⁺T細胞応答とその分子認識機構の解明**
後藤 由比古 (ヒトレトロウイルス学共同研究センター感染免疫学分野)
22. **SARS-CoV-2ブレイクスルー感染例から分離した広域中和抗体の解析**
桑田 岳夫 (熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター)

HIV/AIDS (2)

座長 上野 貴将 (熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター)
青木 学 (熊本保健科学大学)

23. **CXCR4多量体形成が関連したHIV-1感染機序の解明と治療薬の探索**
奥村 真由 (熊本大学大学院生命科学研究部 血液・膠原病・感染症内科学)
24. **HIV残存ウイルスリザーバーが誘導する慢性炎症が血管障害を誘発する可能性**
松田 幸樹 (国立大学法人鹿児島大学)
25. **国内HIV伝播クラスタ解析が示唆する我が国のHIV感染の多面性**
椎野 禎一郎 (国立国際医療研究センター)
26. **ロングリードNGSによるHIV-1重複感染例のウイルスゲノム解析**
林田 庸総 (国立国際医療研究センター)
27. **HIV感染症における早期ARTの効果の推計**
尾又 一実 (国立国際医療研究センター)

ワークショップ

- 座長 松下 修三 (熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
抗ウイルス療法・血液疾患研究共同講座 臨床レトロウイルス学)
- WS1. 世界最大の持続感染症「B型肝炎」は治癒できるのか？
田中 靖人 (熊本大学大学院生命化学研究部 生体機能病態学分野 消化器内科学講座)
- WS2. HTLV-1発がん機序に基づく発症予防法、新規治療法の開発
安永 純一郎 (熊本大学大学院生命科学研究部 血液・膠原病・感染症内科)
- WS3. 新型コロナウイルスに対する中和抗体の研究開発
松下 修三 (熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
抗ウイルス療法・血液疾患研究共同講座 臨床レトロウイルス学)

ATL・MPXV

- 座長 岩谷 靖雅 ((独)国立病院機構 名古屋医療センター 臨床研究センター)
28. Compound library screening to identify latency reversal agent by utilizing retrovirus silencer reporter clone
Sithi (Division of Genomics and Transcriptomics,
Sharmin Nahar Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University)
29. コントロール不良のHIV感染者における重症mpoxの治療方針に関する検討
森岡 慎一郎 (国立国際医療研究センター 国際感染症センター)
30. テコビリマット耐性エムポックスウイルス株に対する抗ウイルス剤の活性検討
鎌田 伸好 (国立国際医療研究センター 研究所 難治性ウイルス感染症研究部
レトロウイルス感染症研究室)
31. I7Lプロテアーゼ触媒残基に着目した抗エムポックスウイルス療法薬の開発展望
高松 悠樹 (国立国際医療研究センター)

モーニングセミナー

座長 榎本 信幸 山梨大学医学部 消化器内科

M2-1. HCV排除後の経過と発癌

宮瀬 志保 くまもと森都総合病院 肝臓・消化器内科

M2-2. HIV感染者におけるウイルス肝炎

堤 武也 東京大学医学部附属病院 感染制御部・感染症内科

HIV/AIDS (3)

座長 吉村 和久 (東京都健康安全研究センター)
湯永 博之 (国立国際医療研究センター 病院 エイズ治療・研究開発研究センター)

32. ナノポアシーケンサーを用いたHIV-1近全長ゲノム解析と薬剤耐性遺伝子検査

岩谷 靖雅 ((独)国立病院機構 名古屋医療センター 臨床研究センター)

33. HIV-Tocky system to visualize proviral expression dynamics

Reda Omnia (Division of Genomics and Transcriptomics
, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University)

34. Native SEC mass spectrometryによるHIV Tat-TAR複合体の評価系構築

高宗 暢暁 (熊本大学)

35. CYP3A5およびUGT1A1の遺伝子多型が血漿中ピクテグラビル濃度に及ぼす影響

矢倉 裕輝 (国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター)

36. 日本人HIV患者におけるピクタルビの薬物動態解析および薬理遺伝学解析

土屋 亮人 (国立国際医療研究センター)

肝炎 (3)

座長 坂本 直哉 (北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室)
鋤田 伸好 (国立国際医療研究センター 研究所 難治性ウイルス感染症研究部
レトロウイルス感染症研究室)

37. 肝癌における免疫細胞の相互作用と癌進展機序に関する検討

山下 順貴 (福井大学医学系部門 内科学(2)分野)

38. 抗ウイルス薬開発に向けたB型肝炎ウイルスxタンパク質の構造機能研究

町田 晋一 (国立国際医療研究センターウイルス構造機能研究部)

39. 欧米における2022年の原因不明の小児急性肝炎急増との関連が報告された アデノ随伴ウイルス2型の国内症例における検討

酒井 愛子 (国立国際医療研究センター 感染病態研究部)

40. HIV-1感染者における急性A型肝炎治療遅延関連免疫解析

由雄 祥代 (国立国際医療研究センター肝疾患研究部)

41. 核酸アナログ症例における高感度HBコア関連抗原の検討

鈴木 雄一郎 (山梨大学 消化器内科)